整理No.	82

平成26年度 施策評価シート（評価対象：H25年度）

【１．施策名】

施策コード	523-02	基本施策	豊かな森林づくりと林業の振興	所管部局	農林部
施　策　名	親しみの持てる森林づくり			主担当課	森林整備課
				関係部局課	
施策の目標	森林学習や森林体験を通じて、多くの市民が森林に関心を持ち、親しみを持てるような森林づくりを目指します。				

【２．施策に取り組む理由】

施策目標に対する市民ニーズの傾向及び、施策目標の達成に向けた市の役割など
森林は水源涵養、災害の防止、温暖化の防止等の多くの役割をもっているが、日常において市民が森林に接する機会や、次世代を担う子どもたちが緑にふれ守り育てる機会が少ない。そのため、森林体験、森林学習の機会を提供し、市民や子どもたちが森林について親しみ、関心をもち、森林に対する理解が深まるようにする。

【３．施策指標】

施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値（H22）	実績 H24	実績 H25	実績 H26	実績 H27	実績 H28	目標値（H28）
森林体験人数	人	2,772	2,714	2,629				2,500
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							
森林作業体験、森林（もり）の里親制度、趣味の林業講座等の森林に触れ合う体験事業の参加人数	＜H23年度見込＞H22年度2,772人-400人（高原学校3日→2日減による人数減）≒2,300 ＜H28年度目標値＞平成23年度見込人数の１割増　2,300人×1.1≒2,500人 H26年度は2,900人（前年度比１割増）の参加人数を目指す。							

施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値（H22）	実績 H24	実績 H25	実績 H26	実績 H27	実績 H28	目標値（H28）
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							

25年度の取組内容実績	森林体験事業については、ホームページに掲載し周知を行っているほか、高原学校担当者に高原学校の行事として、森林体験を取り入れるようＰＲを行うなど、参加者の増加を図った。 みどりの少年団については、まだ設立されていない小中学校に対して案内を送付し、設立数の増加を図った。

【４．総合評価】

総合評価　（目標値に向けて）	順調

	評価の理由・説明等
適応性 市民ニーズや社会経済状況の変化に柔軟に対応しているか	ＮＰＯ法人や企業などによる森林整備活動が活発になってきており、森林を含めた環境保護の意識が高まる中で、子どもから大人まで幅広く、森林に親しみ、ふれあう機会を提供している。
達成度 施策の目標達成に向けて順調に進んでいるか	森林体験事業は、H24年度及び平成25年度において総合計画後期基本計画の目標値を達成している。
事業の成果等 施策を構成する事務事業は目標を達成しているか	森林体験事業では目標を達成しており、林業振興補助金事業は概ね目標どおりである。

【５．今後の展開】

	課　　題	課題解決に向けた具体的な取組
1	森林体験活動に対する意識が高まっている中で、指導者の確保が課題である。	参加者の増加にともなう安全性の確保や適切な指導が行えるよう、ＮＰＯ団体との連携を検討していく。
2	市内小中学校で、みどりの少年団を結成していない学校が多い。 みどりの少年団の活動が緑化活動中心となっている団体がある。	みどりの少年団の活動を紹介するなど、森林にふれあう活動に対して興味を持つようなＰＲ方法を検討する。 みどりの少年団の活動が、緑化活動のみでなく、森林についての学習や森林体験など、森林に対する理解を深める活動の促進を図る。

施策展開の方向性 （H26年度以降）	森林体験事業への参加者が増加している中で、新たな体験事業について検討をするなどし、さらに多くの市民が森林に親しむ体験ができるような機会を提供していく。 森林に興味をもつようなＰＲ方法等を検討し、みどりの少年団の設立数の増加と森林に親しむ活動の活発化を図る。

【６．施策を構成する主な事務事業】

番号	事務事業名 ［事業区分］ 担当課名	事務事業の概要	事業の取組実績・成果
1	森林体験 ［サービス提供事業］ 森林整備課	森林作業体験、森林の里親制度、趣味の林業講座等の体験事業を実施する。	総合計画後期基本計画のH28年度目標値をH24年度、H25年度とも達成した。
2	林業振興補助金 ［補助金・金銭給付事業］ 森林整備課	小中学校で設立された、みどりの少年団の活動に対して、補助金を交付する。 原木きのこの生産量拡大のため、原木、駒の購入に対して補助金を交付する。	みどりの少年団数は、平成24年度に増加して以降現状のままである。 原木きのこの駒数は、直近の３ヵ年平均は目標値に近い実績となっている。
3			
4			

番号	事務事業の状況										
	事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）				
	達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
1	B	A	A	B	B	継続	4,728	4,881	5,472	6,028
2	B	A	A	B	B	継続	3,185	3,129	2,923	3,162
3										
4										

5		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
6		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
7		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
8		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
9		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
10		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26